

ふれあい



第196号
平成29年6月1日

おかげさまで延べ838人の素敵な「笑顔」を発信することができました。



FM
89.7 MHz
東広島



生活の心配や悩みごと、まずは **特集** 生活支援センターにご相談ください

… も く じ …

(関連記事：4～5頁)

- 平成29年度 事業計画及び予算の概要…………… 2～3頁
- 平成28年度 会費実績と平成29年度 社協会員募集のお願い …… 3頁
- 特集 東広島市生活支援センターの紹介 …………… 4～5頁
- 社協発! 「笑顔」 ラジオと新聞で情報発信! …………… 6頁
- 東広島熟年大学入学式を開催 …………… 6頁
- 平成28年度 赤い羽根共同募金実績報告…………… 7頁
- 寄付・義援金のご報告
(平成29年1月～平成29年4月) …………… 7頁
- お知らせコーナー …………… 8頁

社協発! 「笑顔」
番組開始から5周年!

毎週木曜日の朝10時は、東広島市社協提供のFMラジオ番組、社協発! 「笑顔」の時間。平成24年5月10日に産声を上げたこの番組も、5月11日の放送で5周年(第262回放送)を迎えることができました。

これまでゲストとしてご出演いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。また、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



平成29年度 東広島市社会福祉協議会 事業計画

平成29年度は、改正社会福祉法が施行され、新体制でスタートする年であり、社協が社会福祉法人や民生委員児童委員、地域住民など、様々な関係者によって構成されている協議体であることを再認識し、「地域福祉の拠点」としての使命を果たすべく、地域福祉推進体制を強化し、地域・各関係機関と協働し地域福祉活動を積極的に推進してまいります。

そのため、多様化する様々な地域課題の解決に向けた活動を行い、生活支援体制整備事業に係る生活支援コーディネーターにより、地域で活動する団体やボランティア、地域住民の参加による支え合いの体制づくりを進めてまいります。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援策をより図るため、東広島市との連携を図りながら、生活支援センターの機能を充実させ、自立相談支援事業や学習支援事業等を実施してまいります。

介護保険事業では、地域包括ケアシステムの推進に向け、深刻化する福祉・介護の人材不足について、「東広島市福祉・介護人材確保等総合支援協議会」を設置し関係機関と一体化した取り組みを行うとともに若い世代への福祉・介護の仕事の魅力を伝えてまいります。

こうしたことにより、「協働」「安心」「信頼」を行動目標とした、7つの柱の具体的施策の展開に取り組み、「あったか笑顔のまちづくり」の実現に向け、計画の着実な推進に努めてまいります。

重点事業項目の概要

1 場づくり

- 地域サロンの拡充
- 健康づくり事業の推進
 - ・ 関係機関との連携による健康づくり事業の推進
- 新たな地域支援事業（生活支援体制整備事業）
- 地域住民の参加による支え合いの体制づくりの推進



地域サロン活動

2 活動づくり

- 地区社協活動の拡充
- 地域の輪の拡充
 - ・ そよかぜねっと活動の支援
 - ・ ふれあいバッグ事業の推進
- 第3次地域福祉活動計画（あったか笑顔のまちづくりプラン）の作成（H29～H33）



幅広い世代が集う
地区社協活動

3 人づくり

- 人財・次世代育成の推進
- 東広島熟年大学の充実
 - ・ 熟年大学生のボランティア活動参加促進
 - ・ 熟年大学オープンキャンパスの実施
- 地域人材確保推進体制整備事業



熟年大学オープン
キャンパス

4 つながりづくり

- あったか応援センター（ボランティアセンター）の体制整備
- あったか応援センター機能の充実（情報発信・他機関との連携）
- 被災者生活サポートボラネット（災害ボランティアセンター）の拡充
- 講座等の拡充及び地域組織との連携強化
- 災害用資機材ストックヤードの管理・運用【新規】
- 連携の強化と普及啓発



学生ボランティアが地域活動に参加

5 安心づくり

- 人材の確保と職員研修等
- 事業所等の充実・強化
- セーフティネット機能の充実
- 生活困窮者自立支援事業の充実
- 介護保険サービス事業及び障害福祉サービス事業と地域福祉活動との連携強化
- 高齢者や障がい者への見守り連携強化
- 他団体との連携
- 財源の確保



6 組織づくり

- 組織運営体制の確立
- 事務組織の強化

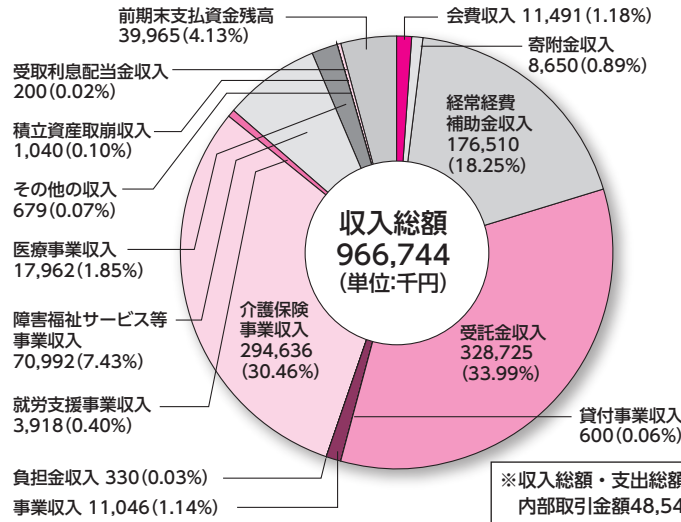
7 財源づくり

- 財政運営の確立
- 民間財源の拡充

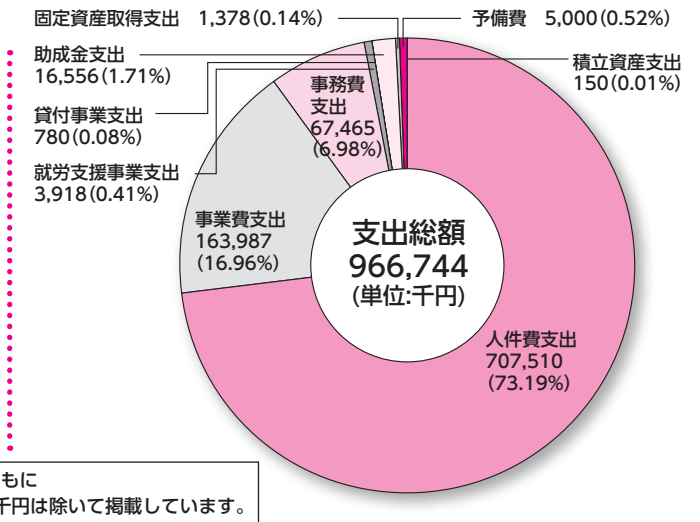
平成 29 年度 当初予算

法人全体予算 966,744 千円 (前年度比 △ 3.06%)

【収入の部】



【支出の部】



※収入総額・支出総額ともに内部取引金額48,545千円は除いて掲載しています。

(単位:千円)

事業区分	当初予算額	前年度当初予算	前年対比 (%)
社会福祉事業	920,351	950,827	△ 3.21%
公益事業	46,393	46,441	△ 0.10%
合計	966,744	997,268	△ 3.06%

平成28年度 社協会費の実績報告と平成29年度 社協会員募集のお願い

あなたの会費が地域の福祉活動を支えます

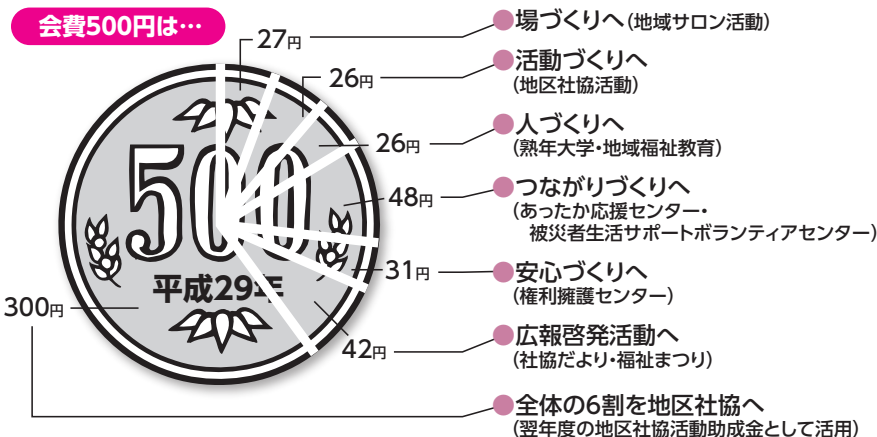
●社協の会員 (会費) とは…

社協は、市民の皆様と一緒に、地域の人をひとりぼっちにさせないよう共に支え合い、安心して暮らせる地域づくりを推進しています。一人でも多くの市民の皆様には社協活動にご賛同いただき、社協会員として「あったか笑顔のまちづくり」にご支援とご協力をお願いいたします。

●平成28年度のご報告 ご協力ありがとうございました。

会費区分	対象	年額 (1口)	平成 28 年度実績	
一般会費	市内の世帯構成員	500 円	8,061,800 円	16,124 口
賛助会費	社会福祉事業関係者・社会福祉団体構成員など	1,000 円	1,068,000 円	1,068 口
特別会費	市内に事業所を有する法人・個人など	5,000 円	740,000 円	148 口
団体会費	社会福祉施設・社会福祉団体など	3,000 円	360,000 円	120 口

●一般会費の主な使いみち (平成 29 年度当初予算より)



場づくり(地域サロン活動)への支援

